



SAP Ariba 

# 機能の概要

Catalog Content API を使用して CMS が有効化されていないサイトからカタログデータを取得するためのサポート

Jaideep Tungare、SAP Ariba  
一般提供予定: 2020 年 5 月

CONFIDENTIAL

# 機能の概要

導入の難易度  
対象エリア

ロータッチ/容易  
グローバル

説明: Catalog Content API を使用して CMS が有効化されていないサイトからカタログデータを取得するためのサポート

## 今までの課題

現在は、SAP Ariba ソリューションのサイトでコンテンツ管理システム (CMS) を有効にしていない場合、Catalog Content API を使用してカタログデータを抽出し、それらのデータを利用することはできません。また、複数のクライアントアプリケーションから同じ SAP Ariba ソリューションのカタログデータを抽出することもできません。

## SAP Ariba で問題解決

この機能を導入すると、Catalog Content API を使用して、クライアントアプリケーションでコンテンツ管理システム (CMS) を有効にしていない SAP Ariba ソリューションサイトからカタログデータを取得できるようになります。また、複数のクライアントアプリケーションで同じ SAP Ariba ソリューションからカタログデータを取得することも可能になります。

クライアントアプリケーションの OAuth クライアント ID を入力するユーザーインターフェイスが、[カタログコンテンツ マネージャ] ワークスペースから [カタログ マネージャ] ワークスペースに移動されています。

## 主なメリット

Catalog Content API を使用して (コンテンツ管理システム (CMS) を有効にしていない顧客サイトから) 抽出したカタログデータを後続のプロセスで利用できるようになります。

## 対象ソリューション

SAP Ariba Catalog  
SAP Ariba Buying  
SAP Ariba Buying and Invoicing  
SAP Ariba Invoice Management

## 関連情報

この機能は、該当ソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的にオンになっており、すぐに使用できます。

## 前提条件と制限事項

SAP Ariba Developer Portal へのアクセス権

この API に対して行われたクエリはすべて、OAuth 認証によって認証される必要があります。